

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

5月20日(土)

まちなかから演劇文化を発信

登録有形文化財「開知学校」を劇場として活用し、市民に演劇の魅力伝える「ふりこシアターラボ」が行われました。

舞台作品の創作などで演劇文化の普及をめざす「まちなかえんげきワークショップfurico」が催したもので、今回が初開催。

この日は、人形劇の「ゆげちゃん一座」、朗読劇の「劇団夢小路」、そして演劇の「furico」が出演し、笑いあり、感動ありの舞台上で満席の会場を盛り上げました。



5月21日(日)

新緑の茶摘みを楽しみました

木之本町古橋の茶畑で新茶の収穫祭が開催され、市民や地元の子どもら250人が参加しました。

古橋はかつてお茶の栽培が盛んでしたが、近年は畑の大部分が荒れ放題に。地域おこしに繋がればと昨年11月、地域住民と「ふるさと夢公社きのもと」が再生に着手しました。

今回の収穫祭は、さらに市民に周知しようと開催されたもので、初めて茶摘みをする人も楽しんでいました。

5月21日(日)

西浅井(にしあざい)で妊娠・安産(にんしん・あんざん)

安産祈願で知られる西浅井町大浦の大浦十一面腹帯観音堂の改修が行われ、落慶法要が営まれました。

平成15年に起こった観音像の盗難事件をきっかけに防犯だけでなく、防火や耐震の工事もあわせて行われました。

「観音堂を守る会」では、「腹帯を巻いた観音様は全国で唯一。安心して観音様に親しんでいただける観音堂が完成したので、観音様のご利益を多くの人にPRしたい」としています。



5月21日(日)

大勢のランナーが奥びわ湖を駆け抜けました

西浅井町大浦で奥びわ湖健康マラソンが行われました。

地域ぐるみでつくるマラソン大会で、地元のボランティアスタッフや西浅井中学校の生徒たちが受付、沿道のコース指示、給水などを手伝いました。

当日は快晴で気温も高く、ランナーからは「今までで一番暑いかもしれない」との声が聞かれましたが、それぞれが自分たちのペースで走り抜けました。

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

6月3日(土)

甲冑武者や姫がまちなかでパレード

中心市街地で近世城下町ふるさとまつりが開催されました。まつりでは、戦国衣装で練り歩く武将パレードや出店などの楽市楽座、近世城下町サミットなどが催されました。

また、曳山博物館広場では今年からの新企画として殺陣・剣舞パフォーマンス「天下一演武会-刀action(カタナクション)-」が行われ、殺陣・剣舞・古武術・伝統芸能などのパフォーマーが迫力満点の演武を披露し、観客を盛り上げました。



6月3日(土)~11日(日)

幻想的な展示に心ときめきました

きのもと交遊館で、お笑いコンビ「キングコング」のにしのあきひろさんらが手掛けた絵本、「えんとつの町のプペル」の光る絵41点の展示会が開催されました。

初日には、にのさんのトークショーが木之本スティックホールで行われました。その後、にのさん本人も展示場に登場。写真撮影やサインの求めに気軽に応じるなど、来場した人にとって忘れられない1日になりました。

6月4日(日)

持てる力を精一杯出し切りました

浅井ふれあいグラウンドで長浜市陸上競技大会が開かれ、小学生から一般まで509人が参加しました。

自己ベストをめざし、必死に走り、跳び、投げる選手たちに向け、客席から仲間や保護者、指導者らから大きな声援が送られました。

日頃の練習の成果を発揮し、力を出し切った選手たちの清々しい表情が印象的でした。



6月10日(土)

長浜の歴史や文化を伝え、繋ぎたい

今年で11回目となる西中学校伝統文化学習発表会が行われ、昨年10月から3年生が取り組んだ和楽器の演奏、剣舞、茶道など、日本の伝統文化の学習成果を披露しました。

今年は、びわ湖周航の歌の100周年を記念し、箏・日本歌曲・剣舞・歌謡舞で同曲が使われました。発表する生徒達の真剣な表情から、日本の伝統文化の心と長浜を愛する心がしっかりと伝わりました。